

九建日報

発行所

株式会社 九建日報社

〒812-0018 福岡市博多区住吉5-9-19

電話 代表092(431)5361番

FAX 092(431)7613番

購読料1ヵ月7,800円

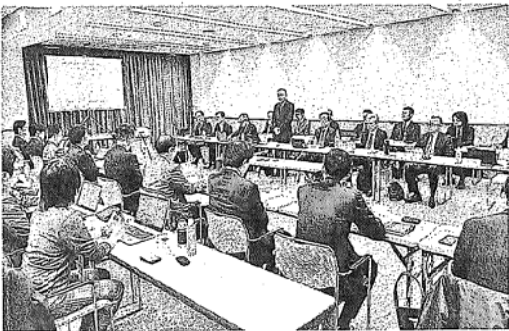
北九州支局
TEL 093(383)8436

熊本支局
TEL 096(273)8708

大分支局
TEL 097(594)0518

履行期限平準化も議論

（一社）建設コンサルタツ協会九州支部は11日、福岡市との意見交換会「写真」を市内で開き、地場企業の実績や体制を適切に反映した地場優先の指名選定や、見積もり徴収業務への最低制限価格の適用、履行期限の平準化などを要望した。また、業界の担い手確保や働き方改革などの課題に対して、今後も受発注者が連携して取り組むことを確認した。



入職者は減少傾向にあり高齢化が進んでいる。課題の解決に向け、発注者とコンサルタツトが連携して取り組みが必要がある」と述べた。前田部長は、「業界の課題に連携して取り組んでいけるよう、それぞれの考えを共有し、環境整備、改善につなげたい」とした。支部は、福岡市への個別提案として、①指名基準の適切な運用②見積もり徴収業務への最低制限価格の適用③参考見積もり提出コンサルの入札指名を求めた。

は、他都市の状況等を研究していくとした。また、支部は、市の依頼に応じて参考見積もりを提出した業務について、業務内容把握や積算に一定の労力と時間を要しているとして、指名選定の対象とすることに配慮を求めた。適正な履行期間の確保と履行期限の平準化についても意見を交わした。業務の第4四半期納期率目標は40%だが、市の6年度実績は53・4%でこれに届いていない。市は今後も40%を目指して取り組みと説明し、6年度の第4四半期納期率が高かったことについては、入札不調の影響や、関係機関との協議に時間を要したことなどにより、納期がずれこんだ事例があったとした。

地場の実績、体制反映した指名を

建コン協九州支部が福岡市と意見交換

意見交換会には、九州支部から穂山泰治支部長、森藤敏一副支部長、理事、地元会員らが出席。福岡市からは財政局技術監理部の前田利家部長をはじめとする財政局、道路下水道局、港湾空港局、水道局の幹部が参加した。

穂山支部長は冒頭あいさつの中で、「国土強靱化に向けてこれまで以上に貢献したいが、業界の資格、経営規模、事業年

支所はこのほか、調査・測量業務での熱中症対策推進、DX推進の環境整備、業務へのASP導入などを提案した。市はDXやBIM/CIMについて、ロードマップ等は未整備だが、将来的には必要な取り組みになるとの認識を示し、他自治体の動向等を見ながら検討していくとした。市からは、設計内容と実際の現場が合わないケースが発生しないよう、地場企業の資材や製品を可能な限り活用することについて要望が出された。これに対して支部は、会員各社への周知徹底を図ると回答した。